賑わう「小さな作品展」、コウノトリの歌響く

　私がこれまでコツコツと描いてきたイラストやコウノトリの観察記録写真、エッセイ集を集めた「小さな作品展」を27日、28日と上越市富岡のパティオ上越にて開催させていただきました。猛暑にもかかわらず、地元吉川や市役所などで日頃からお世話になっている人たちなど２百数十人の皆さんが出かけてくださいました。心から感謝申し上げます。

　会場では、数年前から親しくしていただいている元教師の方やネットでしか付き合いのなかった人などと感動の出会いもありました。なかには夫婦や子連れで参加してくださった方も。

「作品展をぜひやって」という声はだいぶ前からいただいていたのですが、実際にやることの踏ん切りをつけてくれたのはコウノトリです。コウノトリの記録写真がなければ、作品展はもっと先になっていたことでしょう。その意味では、まさに「コウノトリさん、ありがとね」です。今回の作品展は今後の地域活性化に確実につなげていきたいと思います。

　コウノトリへの高い関心は予想していましたが、額に入れて展示できなかったイラスト作品のファイル（約500枚のイラスト）をめくってくださる方が多いのにはびっくりでした。また、作品展の初日に初公開したコウノトリの歌、「コウノトリさん、ありがとね」も大好評でした。コミュニティバンド、ピアスの皆さんが歌う上越弁丸出しのこの歌、多くの人から歌ってもらえそうです。

【アベリア】スイカズラ科の常緑低木。別名ハナツクバネウツギ。木の高さは２㍍前後。春の６月ごろから10月ころまで長期にわたり咲きます。わが家の庭でいま花を咲かせている唯一の木です。よく蜂やチョウがやってきます。花言葉は「謙虚」「謙譲」。写真は7月19日、吉川区代石で撮影しました。

はしづめ法一の活動レポート

No.2166 2024.8.4
発行·編集 日本共産党上越市議　橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
URL https://www.hose1.jp/

ブログ「ホーセの見てある記」は ← こちら

橋爪法一　検 索

春よ来い

第八一三回　閉店

さみしいもんですね。馴染みのお店がなくなるというのは……。

先週の木曜日、札幌ラーメンどさん娘安塚店へ行くと、駐車場にはたくさんの車が並んでいました。「これは、そうとう混んでいるな」と思いながら入ると、お客さんはテーブル席に二組、奥の部屋にも一組おられました。全員女性です。しかもどこかで一度は会っている感じの人たちでした。

カウンター席に座ろうとすると、奥の部屋にいた直電（なおでん）の母ちゃんが「こっちに来ない」と盛んに手を振っています。私はいったん車に戻って、活動レポートを持ち、テーブル席の人たちに頭を下げながら奥の部屋に入りました。

奥の部屋に入ったら、みんな知っている人ばかりです。テーブルの上にはビールやサイダーらしきものが並んでいました。K子さんなど、いつものメンバーで「おしゃべり会」をやっていたんですね。でも、いつもと雰囲気が少し違いました。

メンバーで一番のしゃべり上手は直電の母ちゃんです。ほめるのは上手だし、単刀直入に人を批判しても嫌な感じが残りません。私が座ったらいきなり、「どさん娘、今月で終わりだと」と声をかけてこられました。「聞いてます。さびしくなるね。ここがなくなったら、どこへ行ったらいいがだろね」と私は応じました。

直電の母ちゃんが、「そりゃ、おらだって同じだわね。ここがなきゃ困るこて。みんなでわいわいやって笑う、その場所がねくなる」と言われたので、私も、「おれはもう十年以上、付き合いさせてもらって世話になった」と言いました。すると、実際の歳よりも若く見える母ちゃんが、「私なんか、四十数年の付き合いだわね」と続けました。「ほしゃ、おまん、歳は五〇以上かね」「あははは……」。こんな感じで話が続き、広がりました。

話が一区切りしたところで、私から「今月で終わりなら送別会やらんきゃ」と言うと、「これがそれだこてね」とまた直電の母ちゃんが言いました。長年の付き合いだし、みんなで感謝の気持ちを伝える場がほしいなと思っていたのですが、マスターのお連れ合いの体調が良くないとも聞いていましたので、それ以上は、私も言いませんでした。集まっていた皆さんもこれがどさん娘での最後だといった気持ちだったようです。思う存分語り合っていました。

私が座って二〇分くらい経ったころだったでしょうか、マスターが餃子を三皿運んできました。その姿を見てK子さんなどが「たいへんだね。こんなに大勢いて、何か手伝うかね」そう言いながら、テーブル席へ行って片付けなどをはじめました。餃子は私にも少し分けていただきました。続いて、自宅から持ち込んだキュウリ漬けやカライモの粕漬けも……。みんな、美味しくいただきました。

私はここ数年、安塚に出かけた時の昼食はこのお店で野菜炒め定食を食べていました。私より先に来られたテーブル席のお客さんたちへのラーメン作りが終わるとじきに、マスターが野菜炒め定食を持って来てくださいました。まだ、何も注文していなかったのですが、長年の付き合いで私が何を欲しいかをマスターは承知でした。

この日は、店から出る前、マスターに、お店を閉める月末までにもう一回来ますよ、と言いました。そのもう一回は三〇日になりました。お店に着くと、入口には、「長い間ありがとうございました。本日より店を閉じさせていただきます」との張り紙がすでに出されていました。どさん娘ラーメン安塚店はついに四十四年の歴史に幕を下ろしました。

さみしいもんですね。馴染みのお店がなくなるというのは……。

ニュースフラッシュ

「コウノトリさん、ありがとね」CDも販売へ

私のコウノトリ観察を基調にしてコウノトリへの思いを盛り込んだ歌、「コウノトリさん、ありがとね」（作詞 maco＋ほうせのとちゃ、作曲 maco、編曲 山崎伸）のCDができました。1枚200円です。ご希望の方は、私、橋爪法一（090－5392－1961）までお知らせください。

巣立ったコウノトリの幼鳥はようやく自力でエサを獲り、食べることができるようになってきました。（7月30日撮影）

調査テーマを具体化

災害対策特別委員会（私が委員長）はこのほど会議を行い、今後の委員会活動の方向性について協議しました。

協議の結果、これまでの同委員会の到達点を踏まえ、原子力災害時の避難訓練計画や夜間の避難対策、津波対策、災害時の議会対応などについて調査することになりました。

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。１時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は１時間当たり0.016～0.16μSv（マイクロシーベルト）だとのことです。

	7月24日（水）	7月31日（水）
上越消防署	０．０５３	０．０５０
上越南消防署	０．０４３	０．０４３
新井消防署	０．０５０	０．０５０
頸北消防署	０．０５３	０．０５０
頸南消防署	０．０６７	０．０６３
東頸消防署	０．０４０	０．０４３
名立分遣所	０．０４７	０．０５７
高士分遣所	０．０５３	０．０５７